



早川 浩徳 議員

問 デジタル化の推進と行政手続きのオンライン化について。

答 政策部長

オンライン化の可否や導入時期を検討し、段階的に広がります。利用できない方には、紙の申請等を継続します。



ITを活用したスマートシティ

新しいデジタル時代のまちづくり
～高島市が魅力的なまちで
あり続けるために

問 新しいデジタル時代の市のあり方、将来ビジョンは

答 ^{*}DX推進プロジェクトチームを設置、本年中にロードマップをまとめます。

*DX：デジタルトランスフォーメーション

問 ITへのハードルを取り除くことについて。

答 政策部長

障がいのある方、高齢者等への情報の配信は、特に配慮する必要があります。その上で、防災行政無線の更新にあたり個別受信機に機能を付加するのは費用の大幅な増加のため、スマートフォンアプリとの連携によるアクセシビリティの向上などを考えています。

問 既存の価値の抽出と新しいデジタル技術を組み合わせ、高島ならではの新しい時代に合った、競争力のあるビジネス

を創出し、新たな柱として育てることについて。

答 商工観光部長

市内事業者がこれまで培ってきた技術とデジタル技術とが融合し、新たなビジネスモデルが創出されることは、関係人口を開拓し定住につなげるためにも期待したいと考えます。

問 鳥獣害対策におけるGPSなどの活用について。

答 農林水産部長

ニホンザルの個体数調整を実施するため、群れの行動域の把握に活用しています。今後とも抜本的な対策を効率的に

行うために活用したいと考えています。

問 スマート農業など新しい農業に関する考え方について。

答 農林水産部長

将来の地域農業を見据えることと農業経営の効率化や省力化、生産性の向上を推進する上でスマート農業は有効と考えられます。しかし課題もあることから、必要な情報収集に努め、その普及を進めます。



ドローンを活用したスマート農業

問 デジタル時代を生き延びる子どもたちの教育について。

答 教育指導部長

多様な状況やニーズに応じた学びの実現が可能になると考え、一人一台のタブレット端末を活用し、「個別最適な学び」や「協働的な学び」のより一層の充実を図っていきます。